

プルボックス1

記号及び形式

[単位 mm]

(1) 記号

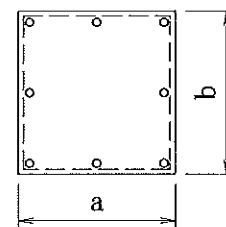
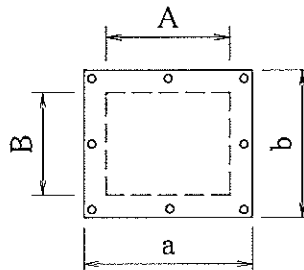
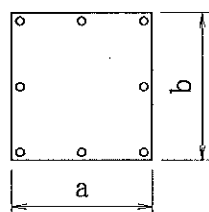
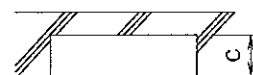
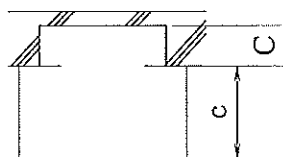
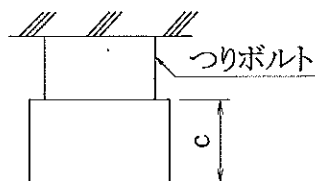
形 式		ふたの止め方		寸 法
S	露出形	S	ねじ止め式	$(A \times B \times C)^*$ $a \times b \times c$
M	半埋込形			
F	埋込形	—	ふたなし	

備考 (1) 記号の末尾にCの記号を付記したものは、隠ぺい部に取付けるものとする。
また、末尾にWPの記号を付記したものは、屋外形を示す。

(2) プルボックスは、鋼板製とする。ただし、鋼板に溶融亜鉛めっきを施す場合は、末尾にZ35の記号、ステンレス製とする場合は、末尾にSUSの記号、また、合成樹脂製とする場合は、末尾にVの記号を付記する。

注 * ()内の寸法は、半埋込形プルボックスの埋込部寸法とする。

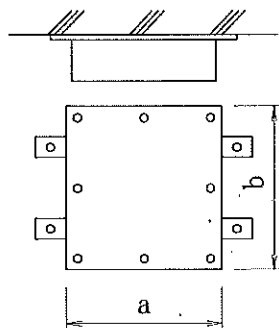
(2) 形式



露出形ねじ止め式
SS

半埋込形ねじ止め式
MS

埋込形ねじ止め式
FS



屋外形
SS(WP)

プルボックス2

表 示 例

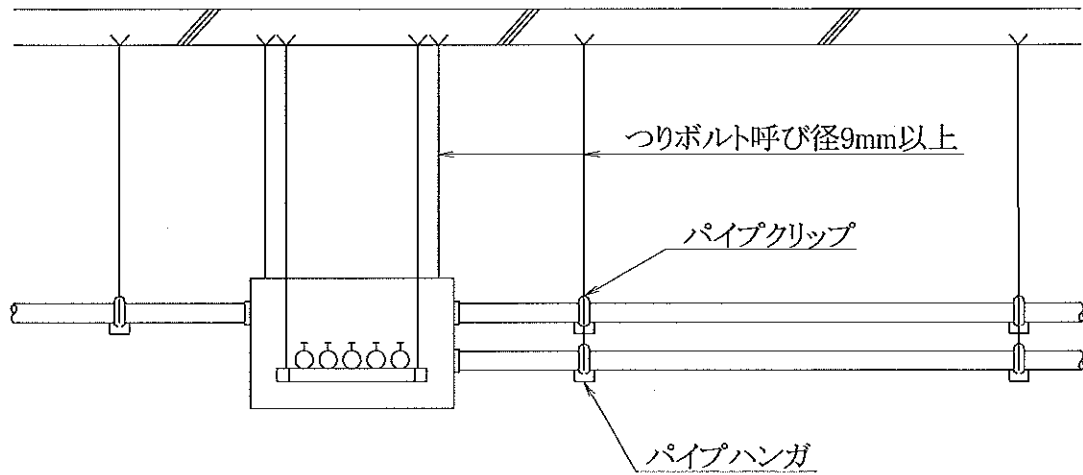
(3) 表示例

	記 号	説 明
例1	SS300×300×200C	露出形ねじ止め式で寸法300mm×300mm×200mmのもので、隠ぺい部に取付けるもの
例2	MS (400×400×80) 500×500×300	半埋込形ねじ止め式で埋込部寸法400mm×400mm×80mm、露出部寸法500mm×500mm×300mmのもの
例3	FS200×200×80	埋込形ねじ止め式で寸法200mm×200mm×80mmのもの
例4	F200×200×80	裏ボックスとして使用するもので、ふたなしとし、埋込形で寸法200mm×200mm×80mmのもの
例5	SS300×300×200WP-Z35	露出形ねじ止め式で寸法300mm×300mm×200mmのもので、溶融亜鉛めっきを施した屋外形のもの
例6	SS300×300×200WP-SUS	露出形ねじ止め式で寸法300mm×300mm×200mmのもので、ステンレス製屋外形のもの
例7	SS200×200×200V	露出形ねじ止め式で寸法200mm×200mm×200mmのもので、合成樹脂製のもの

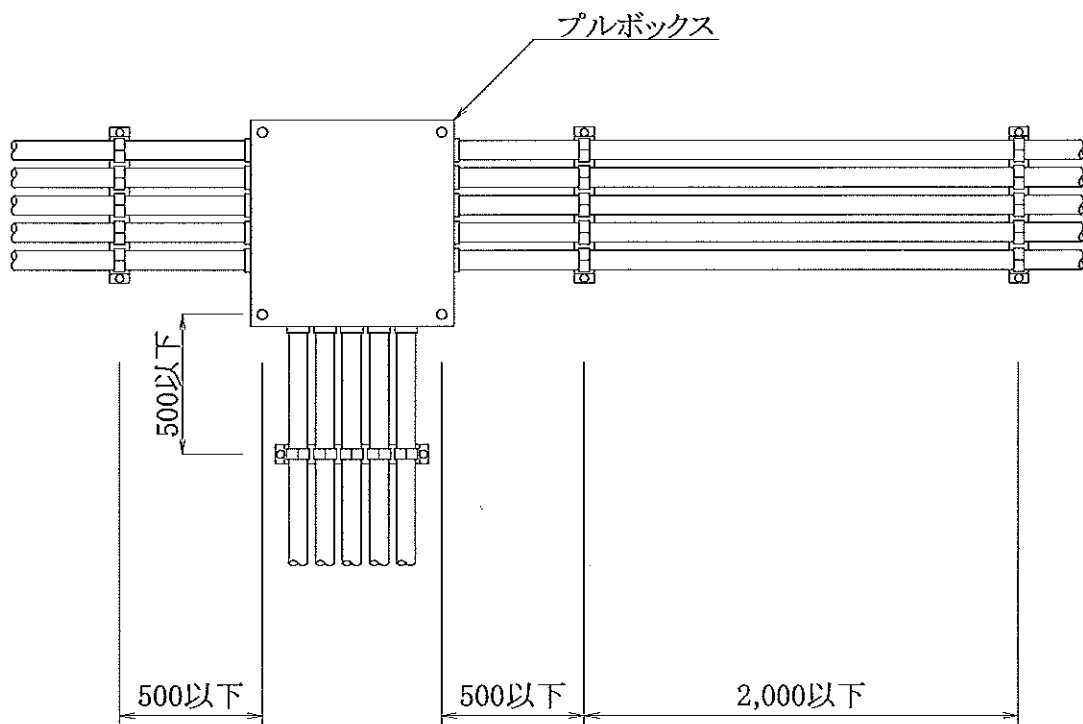
プルボックス3

プルボックスと配管の支持例

[単位 mm]



側 面 図

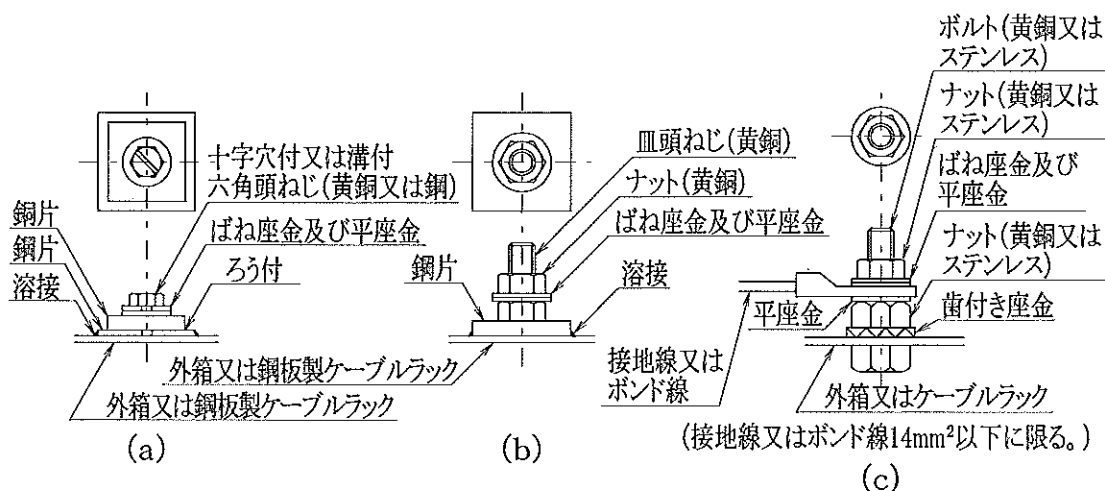


平 面 図

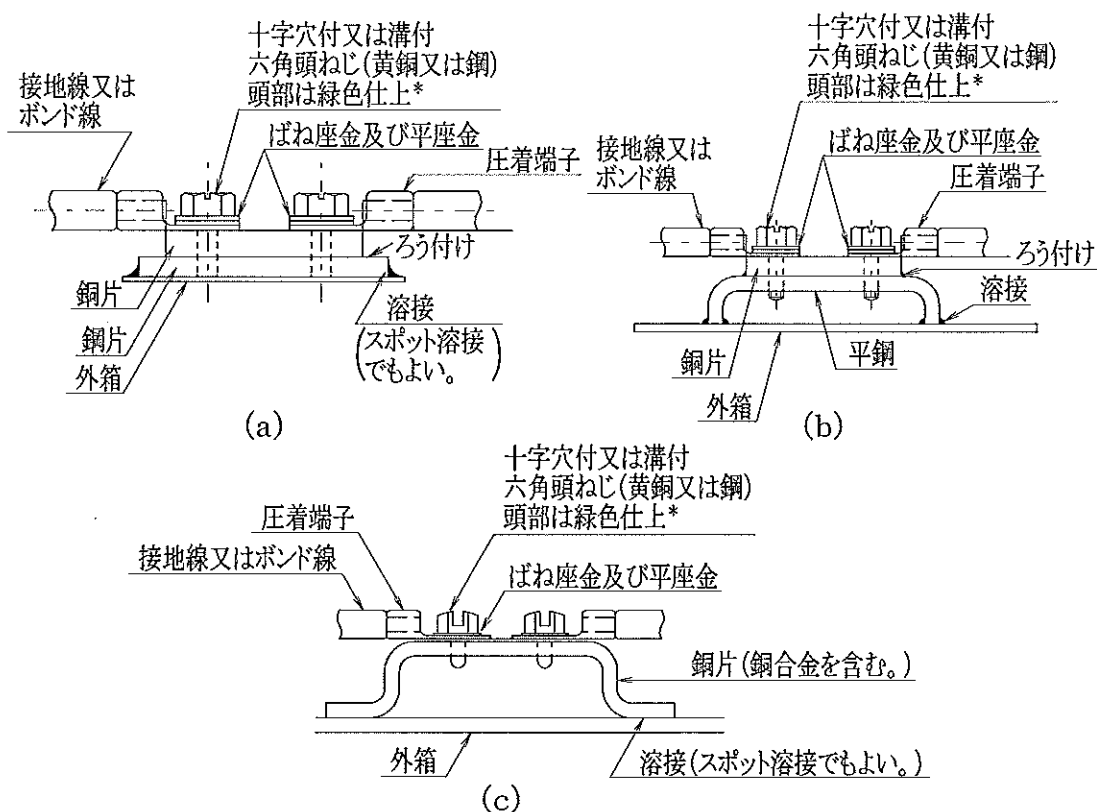
接地3

接地端子座

(1) 電力用のプルボックス、金属ダクト、金属トラフ、ケーブルラック



(2) 分電盤、制御盤、開閉器箱のキャビネット



- 備考 (1) 接地線の太さと適合ねじの呼びは「接地端子箱1」による。
 (2) アルミ製ケーブルラックのボルト、ナット、座金等は、ステンレス製M8以上とする。
 (3) ねじ締付け作業が容易に行えるように、接地端子座は傾斜取付けとしてもよい。

注 * ねじの頭部を緑色としない場合は、近傍にアースマークを貼付する。